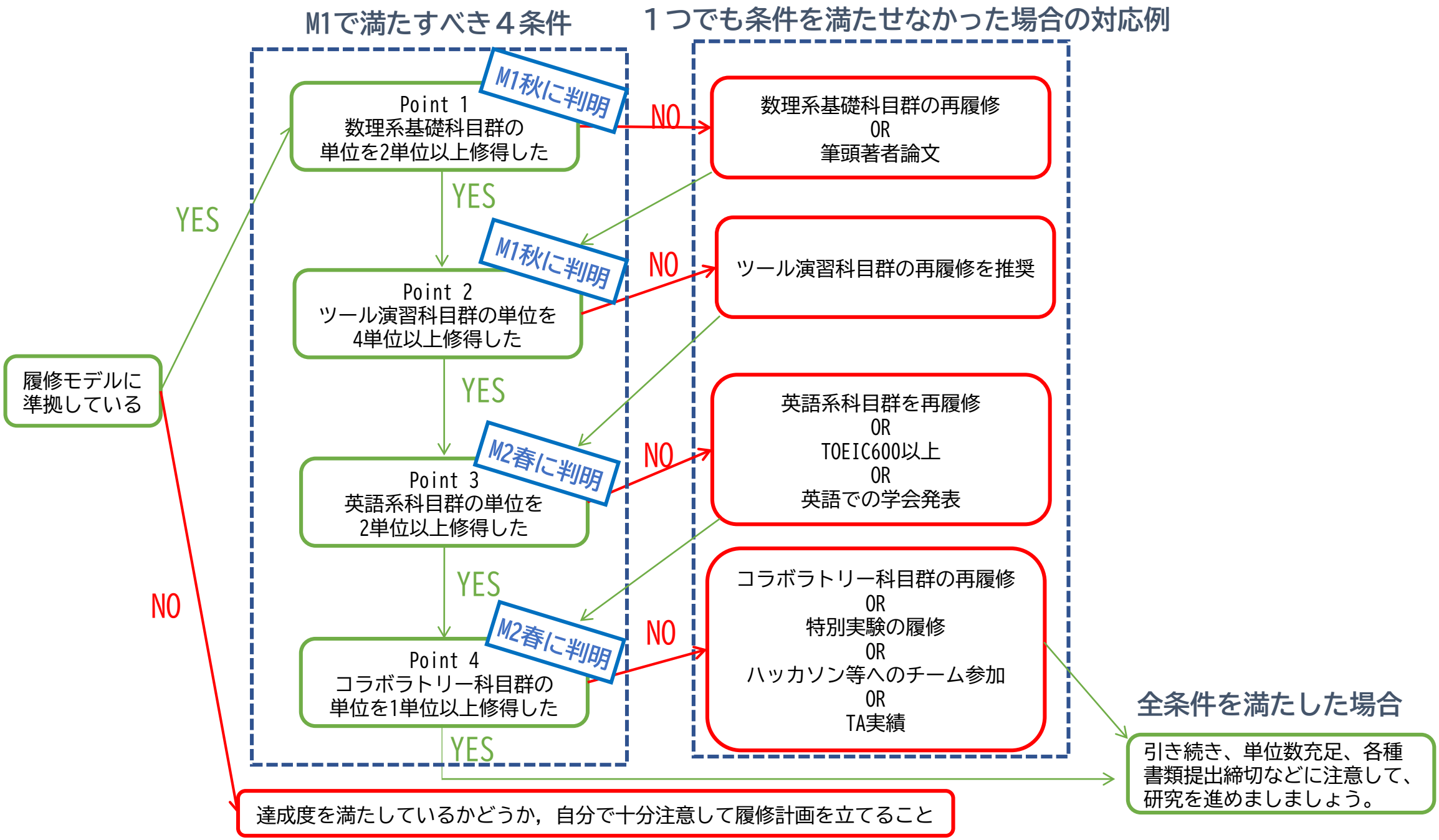
M1で満たすべき４条件
１つでも条件を満たせなかった場合の対応例
履修モデルに準拠している
YES
NO
Point 1
数理系基礎科目群の単位を2単位以上修得した
M1秋に判明
Point 2
ツール演習科目群の単位を4単位以上修得した
M1秋に判明
Point 3
英語系科目群の単位を2単位以上修得した
M2春に判明
Point 4
コラボラトリー科目群の単位を1単位以上修得した
M2春に判明
数理系基礎科目群の再履修
OR
筆頭著者論文
ツール演習科目群の再履修を推奨
英語系科目群を再履修
OR
TOEIC600以上
OR
英語での学会発表
コラボラトリー科目群の再履修
OR
特別実験の履修
OR
ハッカソン等へのチーム参加
OR
TA実績
全条件を満たした場合
引き続き、単位数充足、各種書類提出締切などに注意して、研究を進めましましょう。
達成度を満たしているかどうか，自分で十分注意して履修計画を立てること